

住人十色

第172回

裏方で尽くした充実の大学野球—— 四国地区を代表して学生野球協会表彰

池田 泰征さん(22)＝宿茂＝



◎表彰の盾を手に「とても光栄なこと。プロに行くような選手がもらう賞を、僕がもらっていいのかな」と笑う池田さん

全国の高校・大学野球での活躍を讃える「第56回日本学生野球協会表彰」の受賞者が発表され、四国地区大学野球連盟から推薦を受けた池田泰征さん(聖カタリナ大学硬式野球部)が選ばれました。

選手として入部した池田さんは、2年生の頃、けがなどの影響でボールを思うように投げられなくなっていました。野球が嫌いになるほど苦しい時期について、「当時のコーチに『池田は何のために野球をやりたいんだ』と言われ、はっとした。選手は続けられなくても、チームの力になりたいと思った」と振り返ります。

池田さんは3年からマネージャーの中心的存在である「主務」となりました。試合の運営も学生が行う大学野球で、池田さんは地区リーグ戦の他、四国地区の学生代表として日本代表選手の選考会などの運営も経験。「多くの人と出会って価値観が変わった。野球への関わり方も、考え方も人それぞれ。僕にとっては選手の活躍を支えることがやりがいになった。大変だけど充実していた」と話します。

卒業を迎え、スポーツ選手などが使用する治療機器の販売会社を志した池田さん。「誰かを幸せにする仕事したい。たくさん人に助けられてきたので、どこかで恩返しできたら」と目を輝かせました。

編集 幸記

▽毎年、花粉症に苦しむのはお決まりですが、3月末には徐々に風邪をひいてしまいました。一人ぼつんと自宅の一室でリモートワーク、最初は良くて30分でさみしくていやになりました。やっぱり健康でいなきゃだめですね。あー目がゆい(史)

▽家で育てているアボカド。芽が出たなと思うたら、あつという間に葉が付き、背も50センチほどになりました。まともに植物を育てたのは初めてかも。あ、アボカドに癒されてる私は育てられている側なのか……？(花)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

